新潟市議会議員　保苅　浩（ほかり　ひろし）
2020.10.1　VoL　7
https://www.h-hokari.info　新潟市西区黒鳥 4972
h-hokari@info-niigata.or.jp　025-377-3511

市政報告

【9 月定例会】

一般会計補正予算は大部分がコロナ禍対応関連で、総額３２億４２百万円を３０日採決しました。主な内容を以下列記します。

・地域活動再開支援：市内全自治会・コミ協に感染防止対策グッズを配布 70 百万円
・防犯カメラ整備補助：見込み以上の申請を受け予算増額（5/6 補助）　40 百万円
・新生児臨時給付：4/28 以降来年 3 月末までの新生児に 3 万給付　166.7 百万円
・ひとり親世帯生活支援：1 世帯 10kg の市内産米を届けます。生産者価格低迷を受け会派を通じて要望させていただきました。約 7000 世帯　42 百万円
・衛生研究所検査体制強化：試薬など消耗品、遠心機更新など　15 百万円
（別に 8 月市長専決で機器更新 11 百万円）
・商工・農業関連　211 百万円
施設園芸暖房機更新助成 1/2、オンライン輸出商談会、産業センターに 5G プラットフォーム構築、中小企業向支援として IT ソリューション補助、DX に向けた実証補助等
・バス・タクシー利用者支援　333 百万円
りゅーとカードへの無料ポイントチャージや区バス住民バスの無料券を学生対象に。1 日バス乗車券「ぶらばすチケット」購入料金半額補助、タクシー割引チケット配布
・教育関連　717.52 百万円
GIGA スクール対応関連で各校のネット回線整備、大型ディスプレイ整備が行われます。特別教室にも計 124 教室に空調整備、３密防止対策でスクールサポートスタッフの追加配置、修学旅行の中止延期にかかる追加的費用補助など。
・IT 化の推進　874 百万円
本市のテレワーク環境整備、総務事務システム（勤怠管理など）の電子化、所得証明もコンビニで（R3 中に開始予定）。また市税や健康保険料納付もキャッシュレス対応へ。スマホの電子決済アプリで R3.4 より自宅で納付可能になる予定です。

【令和 4 年に向かって】

菅総理が誕生し、行政のデジタル化を推進するためのデジタル庁を創設する方針を打ち出しました。

左の欄に記載の通り、9 月の定例会で提案のあった補正予算のほとんどが、まさにコロナ禍関連のデジタル化予算でした。

執行部の説明では、デジタルトランスフォーメーション（デジタル技術が進み生活をより豊かにするという概念　略して DX）、IT ソリューション、ICT の活用など次々と横文字のオンパレードでした。

コロナ禍で、買い物をしたレジではレシートやおつりは手渡しではなくトレー経由が当たり前になりましたが、お店も基本的にはキャッシュレスを期待しているのではないかと思います。お札は衛生面で問題あり、手と手が触れることもまた同様です。

あらゆる場面でキャッシュレス決済が当たり前の時代がすぐそこまで来ました。日本銀行でもデジタル通貨の検討が始まるようです。

さて、気の早い話ですが令和 4 年に向けて私たちの周りでは大きな変化が予定されています。以下列記します。

【新潟駅　高架下交通広場】

交通結節点として鉄道との乗換え機能等を強化するため、新潟駅の高架下にバス乗降場を設け、万代広場と南口広場のバス乗降場と一体的な運用を行うことで、利便性の高いバスターミナルとして整備を行います。（2022 年度頃供用予定）また、新潟の陸の玄関口にふさわしい駅前広場として、現在ある「万代広場」を拡張して新たに整備します。（2023 年度頃供用予定）

【地域ネットワーク航空「トキエア株式会社」】

新潟空港を拠点とし、地域間を小型機で結ぶ LCC として『TOKI AIR トキエア』が立ち上がりました。現在は来年秋を目標に事業許可の手続き中。2022 年夏頃から仙台、小牧、羽田、神戸へ新幹線より安く早く到着です。佐渡便も計画されています。代表取締役は長谷川政樹氏。加茂出身で日本航空や三菱重工などを経ての起業です。新潟市の交流人口拡大、新潟空港の活性化に大きく貢献です。

【新潟中央環状線】

今年 9 月 15 日と 29 日夜、北陸自動車道黒埼跨道橋工事が行われました。環状線道路の鋼橋が高速道路の上に架設された瞬間です。板井地区から上塩俵までの「中之口工区」は来春にも供用開始、また国道１１６までは 2022 年度にも供用が開始される予定です。国道 8 号線から 116 号線まで一直線？でつながることになります。

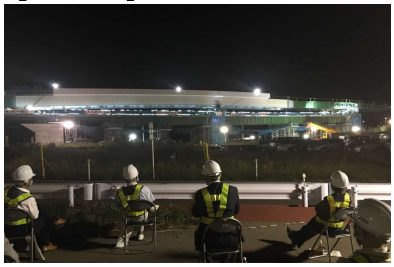
【農協・農業委員会合併】

JA 越後中央、新潟みらい、新津さつき、北蒲みなみ、ささがみが 2022 年 4 月合併、組合員数 6 万人の農協ができます。

また現在各区ごとに農業委員会がありますが、2022 年 4 月には新潟市でひとつの農業委員会となります。

・茶話会（行政相談）のご案内　毎月第２月曜日　午後 7 時から　農事組合法人あさひ事務所にて。
行政に対するご意見・相談に限らず、お気軽にお茶を飲みに来ていただけるとありがたいです。

【ひとこと】下の写真は 9 月 15 日の中央環状線の北陸自動車道黒埼跨道橋工事の様子です。



写真正面の明かりが３つついた橋げた（長さ 75m）が、ゆっくりと右側の高速道路上へ押し出されて行きました。重さ 200ｔの鉄の塊が静かに。手前の人は見学者。雑談をしているうちに気が付いたら橋げたは高速道路をまたいでいました。見事な工事でした。ここを通れるのは令和 4 年度中、いましばらくの辛抱です。

相変わらず文字だけの報告書になってしまいました。12 月議会の VOL8 は印刷屋さんにお願いし、カラーできれいなものをイメージしています。一般質問の結果や 10 月に行われる決算審査などを掲載する予定です。